

# 老朽化が目立つ建物等、今後の方針は

## 緊急度などを検討して対応する

**質問** 町民広場内等の建物に老朽化が目立つが、耐震工事などを含め、今後の方針は。

耐震診断・補修工事については、社会体育施設だけではなく、町全体の公共施設の中で緊急度などを検討して対応していきたいと考えています。

○その他の質問事項  
・町内中学校の部活動の現状  
・町の税収等の見通しについて

**答弁** 海洋センターは昭和56年、海洋センタープールは昭和57年、研修センターは平成5年に、また町民センターは昭和52年に建設されています。研修センター、プールを除く建物については建築基準法が改正される前の設計基準で、安全度を測定するには耐震診断が必要で。

町民広場内のフェンスなどの鉄骨構造物も老朽による腐食が進んでいまして、危険度の高いところから計画的に補修工事や塗装工事を行います。キャンプ場内の危険箇所についてはそのつど報告を受け、補修工事に対応しています。



織田昭雄 議員



町民により保管されている古文書  
「皇女和宮、下嫁に関する御触書」

# 古文書、文化財の取り扱いは重要度に応じ、町文化財指定も検討する

**質問** 過去に区所有古文書等を調査として持ち出し、長い年月そのままになっている。その返却請求も含めて、町内の区等調査の考えは。また、観光資源として利用は。

者から話を聞き詳しい調査をします。町内個人が保有する古文書、文化財等は、館報を通じ情報提供を呼びかけ、必要があれば町の文化財指定をし、保存を検討します。

**答弁** 町内各区や個人が所有する貴重な古文書の散逸を防ぐため、現存する文書の調査を行い、重要度に応じて町文化財指定も検討したい。

JR廃線になった立場川鉄橋については、文化庁で、県を通じ、全国各地にある文化財で近代化遺産として残したいものを調査中です。町でも10数件に絞り、県に申請中なので、鉄橋も認可がおりれば近代遺産として保存したい。

大学研究室が研究目的で借りて返却していない古文書もある、との指摘が以前よりあるが、町の財産として散逸には神経を使って行きます。

また、町史編さん研究会が借用した資料も多く、区に返却したものと認識しているが、当時の関係



五味 滋 議員